

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 6年 1月 5日 更新

事務事業名		国民健康保険給付事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	2	福祉の健康		所属部	健康福祉部	課長名	緒方 寿雄
	施策	5	健康づくりの推進		所属課	保険年金課	担当者名	坂本 香織
	施策の柱	22	保険医療制度の健全な運営		所属班	保険年金班	(内線)	1173
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	根拠法令	国民健康保険法	
	国保	2	1	1	10406 他			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	・療養給付、療養費、高額療養費、高額介護合算、移送費、出産育児一時金、葬祭費の支給。
【業務の流れ】	被保険者からの申請・請求→提出書類等の審査→給付費の支出
【主な予算費目】	13委託料、19-1負担金
【意見や要望】	国保財政運営状況及び国保医療費等の状況について、市民、議会等に周知を図る必要がある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動) (DO)		5年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
療養給付、療養費、高額療養費、高額介護合算療養費、移送費、出産育児一時金、葬祭費の支給を行なった。		令和4年度と同じ。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア 保険給付額	千円	国保加入者の減。一人あたり医療費の増。
→ イ 合志市民	人	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
国保加入者は減少傾向にあるが、医療費負担が大きくなる70歳以上の加入者数が増加しており、療養給付費は増加傾向にある。		→ ア 国保加入者(年度平均)
		→ イ 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
適切な医療が受けられる。		→ ア 1人あたり保険給付額
		→ イ 円
*③ 成果指標設定の理由と 5年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
前年度の実績による。		全体計画
		～ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア	千円	4,560,922	4,672,531	4,636,000	4,557,052	4,617,000	4,610,000	4,610,000	4,610,000
	イ	人	63,189	63,841	64,614	64,453	65,500	66,391	67,270	68,688
② 対象指標	ア	人	11,642	11,581	12,200	11,191	12,150	0	0	0
	イ									
③ 成果指標	ア	円	391,764	403,465	380,000	407,206	400,000	400,000	400,000	400,000
	イ									
投資	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円	4,516,628	4,613,583	4,780,000		4,780,000		
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円	23,033	19,654	20,000		20,000		
		一般財源	千円	21,204	39,550					
入費	量	(A) 事業費計	千円	4,560,865	4,672,787	4,800,000	0	4,800,000	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	4,550,270	4,661,620	4,710,000	0	4,710,000	0	0
		(A)のうち時間外、特例	千円	0	0	0	0	0	0	0
		人件費	人	8	7	6	7	6	0	0
人件費	量	延べ業務時間	時間	3,093	2,965	2,400	2,748	2,400	0	0
		(B)人件費計	千円	12,195	11,593	9,561	10,458	9,561	0	0
		トータルコスト(A)+(B)	千円	4,573,060	4,684,380	4,809,561	10,458	4,809,561	0	0

事務事業名	国民健康保険給付事業	所属部	健康福祉部	所属課	保険年金課
-------	------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した 一人あたり保険給付額が目標を上回り、達成できなかった。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ⇒
	② 5年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 申請に基づき適切に処理を行いたい。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 ⇒
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 【レセプト点検強化による過誤調整	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ⇒
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある⇒ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 国民健康保険法に定められている。	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ⇒
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 法で定められた支払いであるので削減できない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ⇒
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 現在での必要最少人員である。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ⇒
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 【前年度内容】国民健康保険制度であり公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ⇒
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 国民健康保険法に基づく自治体が処理すべきものであり、役割分担は適正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ⇒

3 評価結果の総括 (CHECK)

引き続き、保険事業による重症化予防やジェネリック医薬品の勧奨等の推進による医療費抑制の取り組みを進めるとともに、本事業としては適切な支出を進める。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					